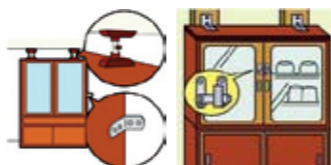


災害に対する 事前準備

いつ起こるか分からない災害に備えて、家具の置き方や生活必需品の備蓄、非常用持ち出しバックの準備など、家族の皆さんでもう一度確認してみましょう。

チェック1 【家具の置き方】 家具の配置や置き方を工夫しましょう！

- 家具が転倒しないように壁に固定しましょう。
- 寝室や子ども部屋にはできるだけ家具を置かないようにしましょう。置く場合は、なるべく背の低い家具を選び、倒れた時に出入り口をふさいだりしないように、家具の向きや配置を工夫しましょう。
- 手の届くところに、懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを置いておきましょう。



チェック2 【食料・飲料、生活必需品などの備蓄】 必要人数分の備蓄をしましょう！

- 7日分の飲料水（一人1日3ℓが目安）
 - 7日分の食料として、ご飯（アルファ米）、ビスケット、板チョコ、乾パン など
 - トイレットペーパー、マッチ、ロウソク、ティッシュペーパー、カセットコンロ など
- ※大規模災害発生時には、1週間分の備蓄が望ましいとされています。
※飲料水とは別に、トイレを流したりするための生活用水も必要です。日頃から水道水を入れたポリタンクの用意や、お風呂の水をいつも張っておくなどの備えをしておきましょう。



チェック3 【非常用持ち出しバックの準備】 人数分を用意しましょう！

- 飲料水
- 食料品（カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレート など）
- 貴重品（預金通帳、印鑑、現金、健康保険証 など）
- 救急用品（ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬 など）
- ヘルメット、防災頭巾
- マスク、軍手
- 懐中電灯
- 衣類、下着
- 毛布、タオル
- 携帯ラジオ、予備電池
- 携帯電話の充電器
- 使い捨てカイロ
- ウェットティッシュ
- 洗面用具
- 携帯トイレ



※乳幼児がいる家庭は、ミルク・紙おむつ・ほ乳瓶なども用意しておきましょう。

避難するとき玄関で靴がそろって
いれば、すぐに靴を履いて避難
できます。物があふれていけば避
難しようとしても、避難口をふさ
がれて逃げ遅れてしまうこともあ
ります。それが焦りとなり正常な
判断ができなくなる恐れがありま
す。



泉町防災士会
会長 加藤辰亥さん

皆さんは、自分が住んでいる町
内の防災倉庫の場所や中身を知っ
ていますか。自分に災害は関係な
いと思っている方もいると思いま
すが、7月初旬や8月中旬の大雨
のように、災害はいつ起こるか分
かりません。危機感を持つことが
必要です。防災グッズの使い方も
定期的に確認すること、防災訓練
も繰り返し継続して行うことがと
ても大切です。



土岐津町防災士の会
会長 林敬久さん

防災士からわすじや

近年全国各地で、台風・集中豪雨など大規模災害が発生しています。また、近い将来「南海トラフ巨大地震」が発生し土岐市でも最大震度6弱、死者25人、全半壊家屋5583棟、被災者5510人と想定されています。最近では、7月の台風や8月の集中豪雨により日本各地に甚大な被害がもたらされました。土岐市においても土砂災害警戒情報や避難勧告が発令されるなど、余談を許さない状況が続いています。

災害はいつ起こるか分かりません。今回の特集では皆さんがいざという時のために備えておくべき物や、避難方法などの注意点をまとめました。日頃から防災について考え、自分が被災者とならないよう備えておきましょう。

問 総務課（内線224）

日頃の備え、
できていますか？

防災特集

